

令和7年度(2025年度)第6回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和7年(2025年)9月29日(月) 午後2時30分～午後3時55分

場 所：本部棟2階大会議室及びオンライン

出席者：○委員

学長	堤 裕昭
副学長	鈴木 元
事務局長	梅川 日出樹
文学部長	村尾 治彦
環境共生学部長	白土 英樹
総合管理学部長	宮園 博光
共通教育センター長	山田 俊
地域・研究連携センター長	石橋 康弘 (リモート参加)
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎 (リモート参加)
国際教育交流センター長	モロー ジェフリー スチュワート (リモート参加)
熊本大学理事	宮尾 千加子
株式会社エフエム熊本相談役	荒木 正博
熊本県公立高等学校校長会長	田中 篤

○監事

公認会計士・税理士	吉川 榮一 (リモート参加)
弁護士	本田 悟士 (リモート参加)

○事務局

久保田事務局次長、柳田総務課長、木山企画調整室長、堀口教務入試課長、國武学生支援課長、藤本教務入試課教務班参事、岡村教務入試課教務班主事

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 学長の選考に係る学長候補者の推薦について

事務局企画調整室から、資料1に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・公立大学法人熊本県立大学の規定に基づき、学長選考会議から教育研究会議に対し、学長候補者の推薦要請があった。
- ・教育研究会議として、2名以内の候補者を学長選考会議に推薦するかどうか審議をお願いしたい。

※委員から堤学長を推薦する意見があったため、審議の間、堤委員退席。

→審議の結果、堤学長を推薦することで承認された。

※審議後、堤学長が再入室。

② 教員の採用について

事務局総務課から、以下のとおり説明があった。

- ・今年度7件の教員採用案件のうち、今回審議対象となった4件について、全学審査委員会等の審査が終了している。
- ・各学部長（文学部長、総合管理学部長）から、それぞれの採用案件について、選考の基準、経過、最終候補者の経歴、教育研究業績、および模擬授業・面接結果の詳細な説明を行うので、そのことを踏まえ審議をお願いしたい。

1) 日本語教育学

村尾文学部長から、資料2-1により、次のような説明があった。

- ・今回16件の応募があり、そのうち2件辞退があった。書類審査及び学部における面接、役員面接等を経て、その2件の辞退者の評価を上回る1名を第1候補者に選定した。
- ・これまでの研究業績等を勘案し教授として内申したい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

2) 政治学（比較政治または国際政治を含む）

宮園総合管理学部長から、資料2-2により、次のような説明があった。

- ・今回、38件の応募があったが、書類審査、面接、模擬事業等を経て、第1候補者を講師として内申したい。
- ・本学は、政治学部ではないことを踏まえ、初学者である学生にとって分かりやすい模擬授業を行った点を高く評価した。
- ・また、第1候補者が辞退した場合は、推薦順位2位のA氏を講師として内申したい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

3) 経営学（経営戦略論を含む）

宮園総合管理学部長から、資料2-3により、次のような説明があった。

- ・今回、15件の応募があったが、13件は要件不適合であった。書類審査、面接、模擬事業等を経て、第1候補者を任期付き准教授として内申したい。
- ・第1候補者の学位は修士（政治学）であり、採用期間中に博士の学位取得を目指すことを期待している。
- ・学生教育の面においては実践的であり申し分ないと判断している。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

4) マーケティング

宮園総合管理学部長から、資料2-4により、次のような説明があった。

- ・ビジネス専攻で学生からの人気が高い分野である。8件の応募があった。
- ・その中で、候補者を3名に絞り模擬授業及び面接を実施した。第1候補者を実務家教員の教授として内申したい。
- ・また、第一候補者が辞退した場合は、推薦順位2位のA氏を代わりに採用するこ

とも内申したい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

③ 学生の懲戒処分について

事務局学生支援課から、資料3に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・ 学生Aを熊本県立大学学則第61条の規定により、停学1ヶ月とすることについて、審議をお願いしたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

4 その他

次回日程

令和7年度(2025年度)第7回 10月14日(火) 午前10時～ 本部棟大会議室

5 閉会